

項目	内容
受付日	2013年11月7日
質問	イラストの描き方入門などの資料はないか。
回答	<p>具体的な回答を提示した場合は、その回答事項を記入。 データ、事例などを提供した場合は、提供した資料名を記入。</p> <p>◎『安全衛生のひろば 54巻1号』2013.1 中央労働災害防止協会 p38「手づくりイラストを安全衛生活動に活かそう!—職場で役立つイラスト教室 第1回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻2号』2013.2 中央労働災害防止協会 p40「イラスト(絵)はだれでも描ける—職場で役立つイラスト教室 第2回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻3号』2013.3 中央労働災害防止協会 p38「基本を知ればカンタン—職場で役立つイラスト教室 第3回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻4号』2013.4 中央労働災害防止協会 p38「プロポジションは「中心線を観る」がコツ—職場で役立つイラスト教室 第4回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻5号』2013.5 中央労働災害防止協会 p40「「骨組み技法」と「固まり技法」—職場で役立つイラスト教室 第5回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻6号』2013.6 中央労働災害防止協会 p38「固まり技法で物の本質を観る—職場で役立つイラスト教室 第6回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻7号』2013.7 中央労働災害防止協会 p38「家は屋根からは建てられない—職場で役立つイラスト教室 第7回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻8号』2013.8 中央労働災害防止協会 p38「動物を固まりで捉える—職場で役立つイラスト教室 第8回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻9号』2013.9 中央労働災害防止協会 p38「透視画法で立体的に—職場で役立つイラスト教室 第9回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻10号』2013.10 中央労働災害防止協会 p38「安全ポスターを手作りしよう①—職場で役立つイラスト教室 第10回—(黒田クロ)」 ◎『安全衛生のひろば 54巻11号』2013.11 中央労働災害防止協会 p38「安全ポスターはレイアウトで決まる—職場で役立つイラスト教室 第11回—(黒田クロ)」</p>
回答プロセス 調査に使った手段・方法を順を追って記入。	<p>「庄内川が流れている地域(豊国神社がある辺り)の1600年代の古地図が見たい」(レファレンス協同データベース 愛勤H21-026登録)以来、4年ぶりに労働に直接関係がないレファレンスを受けた。(恐らく公共図書館では、すぐに解決するテーマの一つであろうが、当コーナーでは、そういう訳にはいかない。)</p> <p>当コーナーが所蔵する資料の中からこのテーマを探すため、先ず考え付いたのは、社内報・機関誌関連にイラストの描き方が載っているのではないかとある。</p> <p>社内報、機関誌関連の雑誌記事(『総務 ウィズワーク発行』、『機関誌と宣伝 日本機関紙協会発行』、『JAM JAM発行』など)を探すも、全く見つからない。(『月刊 総務』では毎年「全国社内誌企画コンペティション」を開催している。また、JAMでは、毎年「労働組合機関誌コンクール」を開催している。)</p> <p>次に、自館OPAC(http://rodoaichi.opac.jp/index.html)にズバリ「イラスト」のキーワードを当てたところ、何と「イラスト教室」というタイトルが抽出された。内容を確認すると「人」「動物」「建物」の描き方などが載っていた。意外にもイラストの描き方が労働安全衛生関係の雑誌に載っていたのである。上記回答資料がそれである。</p> <p>この資料だけでは、十分とは言えないであろうが、一般的に公共図書館で受けるレファレンスを労働図書館の視点で資料探索した一例となった。</p>
調査種別	事実調査
質問者区分	社会人